

起立補助装置



利用者の立ち上がりサポート
介護者の負担軽減を実現



自分の力で立ち上がりたい
その思いを支援する



▲ 紹介動画

簡単・安全な操作で臀部を押し上げ、残存能力を活用しながら、立ち上がりを支援する起立補助装置

車椅子や椅子からの移乗は、介助者が中腰姿勢で持ち上げることが多く、腰や膝に大きな負担がかかり筋骨格系障害を発症させる原因につながります。介助者の腰痛を防ぐには適切な介護動作だけでなく、腰にかかる物理的な負担を減らす「腰痛予防対策」を講じることが重要です。「ASSIST TUG」はそのために開発された起立補助装置です。



👍 このような方に特にオススメ！

- ・残存能力を活用し、自分の力で立ちあがりたい
- ・膝への負担を軽減したい
- ・介助効率の向上、介護を軽減させたい
- ・介護現場の環境改善をしたい

使用方法

1. 前にかがむ



利用者は介助者の肘につかまり、介助者は利用者の肘を支えます。この際利用者は両足を手前に引き、上体を前方にかがめます。

2. お尻を上げる



介助者は利用者の肘を軽く手前に引き寄せ、利用者の重心を前方に移動し立ち上がりを支援します。

3. 立ち上がる



介助者は肘を支えながら、上方に誘導し、利用者は立ち上がることができます。

製品仕様



品名	アシスト TUG（起立補助装置）	材質	フレーム / アルミニウム
品番	TUG-024		クッション / ウレタンフォーム
寸法	幅 365×奥行 385×高さ 60（mm）	カバー	高機能レザー（耐性アルコール・抗菌機能）
製品重量	3.2 kg	動作範囲	座面角度：0～35°
適応体重目安	オレンジ 55 kg / ブルー 65 kg		上昇時間：約3秒
駆動部	ガススプリングばね(SWP - B)		動作量：0～270（mm）